

摂南大学 土木会会報

発刊30回記念号

No.30

平成21年10月10日

摂南
土木会

発行所 摂南大学土木会

〒572-8508 寝屋川市池田中町17-8

摂南大学都市環境システム工学教室内

TEL.072-839-9117 FAX.072-838-6599

理工学部都市環境工学科に生まれ変わります。



学長 今井光規



理事長 坂口正雄

CONTENTS

■会長就任挨拶

藤田 孝志(会長)

—重責を担い「土木会活動の活性化を目指す」—

■学科長挨拶

伊藤 譲(都市環境システム工学科 教授)

—学部・学科の改組、JABEE中間審査と教育に対する取組み—

■ご案内 平成21年度 摂南大学土木会総会

■摂南大学土木会 平成20年度 決算書

平成21年度 予算書

■研究室便り ライフライン工学研究室

■教室だより

■訃報 故 矢村潔先生を偲んで

■事務スタッフ紹介

■同窓会報告

石橋 源三(摂大 昭和55年卒)

■就職状況

本年度の就職状況

—専門基礎学力の重要性—

■卒業生からの特集「トップに聞く!!」

■準会員のページ

将来の自分像!

摂南
土木会

重責を担い

「土木会活動の

活性化を目指す」



会長

藤田 孝志 (撰大昭和55年卒)

京都府八幡市役所

土木会会員の皆様にはご健勝で、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。この度の役員改選に当たり、撰南大学土木会の第7代目会長を引き受けることとなりました。歴代会長をはじめ諸先輩が築いてこられた土木会の会長に、若輩な私が就任することとなり、身の引き締まる思いです。精一杯の努力をしてみたいと思いますので、会員各位のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。この度、会長就任に当たり、土木会の組織構成を改変させていただきました。土木会は、本年で設立45年を迎えております。今後、後輩の皆様はこの歴史ある土木会を円滑に引き継いでいただくために副会長を始め役員等に年齢の若い方に就任をいただきました。

私自身、昭和55年に大学を卒業してからご縁があり土木会の運営に参加をさせていただいてきました。「継続は力なり」といいますが、会報も連続して30号を発行することとなり、今回、記念号として常翔学園理事長先生、撰南大学学長先生からお祝いの一言をいただき、会報表紙に掲載させていただきますことになりました。また、記念号らし

く一部ページをカラー印刷にいたしました。

撰南大学においては、平成14年度から工学部「土木工学科」を「都市環境システム工学科」に改称されましたが、平成22年度には工学部が理工学部、学科名が「都市環境工学科」に改組され少子化による学生獲得競争に打ち勝つために新しいニーズにあった教育システムを整えられておられます。土木会では今後も引き続き準会員のために支援をしてみたいと考えております。

今年度は総会懇親会を実施します。前回までは撰南大学寝屋川キャンパスで開催していましたが、今回は、より多くの方々の利便性を考慮し、常翔学園大阪センター(大阪市北区梅田)で初めて開催することにいたしました。是非とも多くの方々に参加いただきますようお願い申し上げます。当日、皆様とお会いできることを楽しみにしております。

ご案内

平成21年度 撰南大学土木会総会

平成21年度撰土会総会を下記日程で開催いたします。是非、旧友とのご連絡をお取りいただき、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

■とき 平成21年 11月14日(土)

○14:00-15:00

特別講演

「温暖化防止のルールをつくろう～低炭素社会にむけて～」

NPO法人気候ネットワーク

主任研究員 豊田 陽介 先生

○15:15-15:45

平成21年度総会

○16:00-18:00

懇親パーティー ラウンジ翔

■ところ 学校法人常翔学園 大阪センター

大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F

TEL:06-6346-6367 ラウンジ翔 TEL:06-6346-6351

■会費 4,000円

準会員(学生)向けの講演

10月24日(土)

10:30～11:30 (1231教室)

「キャリアデザイン」

(株)ベネッセコーポレーション 澤田 和美 先生

【撰南大学土木会】平成20年度 決算書・平成21年度 予算書

平成20年度決算は表1のとおりであり、監査を経て、平成21年5月の役員会で収支とも相違ないことが認められた。また、平成21年度予算は表2に示すとおりである。支出の部では、本年度開催される総会の費用が総会費として計上されている。

表1. 平成20年度決算

収入の部		
科目	予算	決算
前年度繰越金	598,263	598,263
正会員入会金 81名	405,000	405,000
準会員費 75名	395,000	375,000
広告料	310,000	318,320
預金利息	5,000	5,556
名簿売上	3,000	2,880
雑収入	0	0
合計金額	1,716,263	1,705,019
支出の部		
科目	予算	決算
事務費等	50,000	165,620
名簿追加修正費	50,000	45,000
会報発行費	800,000	676,290
同窓会補助	50,000	30,000
役員会・評議員会費	100,000	41,465
特別講演会	250,000	0
慶弔費・見舞金	100,000	53,365
雑費	50,000	1,500
予備費	266,263	0
次年度繰越金	0	691,779
合計金額	1,716,263	1,705,019

表2. 平成21年度予算

収入の部	
科目	予算
前年度繰越金	691,779
正会員入会金 87名	435,000
準会員費 77名	385,000
広告料	310,000
預金利息	5,000
名簿売上	3,000
合計金額	1,829,779
支出の部	
科目	予算
事務費等	170,000
総会費	350,000
名簿追加修正費	50,000
会報発行費	800,000
同窓会補助	50,000
役員会・評議員会費	100,000
特別講演会	200,000
慶弔費・見舞金	100,000
雑費	1,500
予備費	8,279
合計金額	1,829,779

平成21年3月31日現在 特別積立金440万円 平成21年4月1日現在 特別積立金440万円



■ 学科長挨拶
学部・学科の改組、JABEE中間審査と
教育に対する取組み

都市環境システム工学科 教授 伊藤 謙

日頃は、本学科の運営についてご支援をいただき心より感謝申し上げます。

さて、本学では時代と社会が求める人材を生み出すため大学改革を進めてきました。2010年4月には新たな領域の学部・学科を加えて、6学部12学科を擁する総合大学へと発展します(表A)。工学部では、現在の5学科体制から、生命系と住環境系の2学科が新設され、1学科が廃止されて、学部名称も理工学部へと変わります。本学科も例外ではなく、都市環境システム工学科としての学生募集は今年度が最後となり、2010年度からは「理工学部都市環境工学科」に生まれ変わる予定です。都市環境システム工学科は2002年度に、土木工学科から名称変更され、今回の学部全体の改組に伴い学科の特色をより分かりやすくするために再度の名称変更を行うこととなりました。学部改組に伴い、2010年度末には1号館の建直が完了して本学科の主要な施設はその3〜4階へと移動する予定です。

JABEE認定(日本技術者教育認定機構)関係では、ご存知のとおり2007年度から都市環境システム総合コースが認定プログラムとなっております。今年度は11月に中間審査を受けるべく準備を進めているところです。この中間審査を通過すると3年間の認定継続が決定します。新学科においても引き続きJABEE認定を受けられるように教育プログラムの改善を続ける所存です。なお、JABEE審査の直後には、全学として日本高等教育評価機構の審査を受ける予定です。

次に建築士法の関係では、2002〜2008年度入学生に対する一級建築士の受験資格認定を国土交通省に申請してまいりました。その結果、平成21年7月31日付で、表Bのような条件で二級建築士の受験資格が認められました。なお、2009年度入学生については、所定の科目(指定科目)を

履修することで、二級建築士の受験資格が与えられます。新学科の入学生についても同様の条件が与えられるよう申請する予定です。

さらに、今年度から在学中に土木・建築施工管理技士試験(教科のみ)、公害防止管理技術者試験等の合格者を輩出すべく、在学生に対して受験費用の半額補助を始めています。また、大学院生を中心とした公務員試験の自主勉強会が立ち上がり、国家公務員一種試験の3名を含む多数の一次試験合格者を出すことができました。今後、このような取り組みを定着させるべく努力していきたいと考えています。

また、今春より平城弘一先生と熊野知司先生に教授に就任いただき、新たなスタッフとして片桐准教授を迎えました。今後とも、土木会の皆様方の一層のご支援をお願い申し上げます。

研究室便り

ライフライン工学研究室

准教授 片桐 信



摂南大学土木会の皆様、はじめまして。本年4月から都市環境システム工学科に着任しました片桐です。「ひねた新米教員」ですが、何卒宜しくお願い致します。

私の専門はライフライン地震工学です。最近では、マスコミも「ライフライン」という言葉を使ってくれますので、一般にも何となく認識されているのであろうと思います。この言葉は、1975年に米国のデューク教授が初めて定義を示したものであり、研究の歴史は比較的浅いと言えます。ライフラインは、①エネルギー供給施設、②水供給施設、③交通施設および④情報施設などに大別されますが、まさに都市にとっての命綱であります。しかし、さらに大切なことは、これらの機能低下が直接的・間接的に人命を奪うと言うことです。我々は、過去の地震で、幾度もこの経験をきてきております。

そこで、私の研究室では、「大規模から人命を守るために!」を旗印に、構造工学の立場からライフラインの特性について研究します。本年度、ゼミの皆さんと取り組むテーマは、次の4点です(いずれも最先端!)

- 1) 光ファイバセンサを用いたライフライン損傷箇所の検知方法
- 2) パイプ・イン・パイプ工法による老朽化ライフラインの耐震性向上法
- 3) FEM-DEM解析法による免震橋梁添架管路の大変形・破壊解析
- 4) 木造住宅密集地域を地震時火災から守るためのウォーター・シールド・システム

いずれも難しいテーマですが、「学生さんと共に学ぶ」という姿勢で取り組み、良い成果を社会に発信したいと思っております。今後とも、ご指導ご鞭撻下さいますようお願い致しまして、私のご挨拶とさせていただきます。

教室だより

8月2日、8月23日の2日間に分けて、オープンキャンパスが開催されました。本年度は、来春の都市環境工学科への改組に向けて、「都市の環境を創造する」をテーマとし、GPS、サーモグラフィ、各種水質測定の実験や、近畿圏の拡大衛星写真、橋梁模型、再生コンクリート、研究内容の展示を行いました。



C科ブースへの来場者数は、前年度よりも微減しましたが、都市環境工学に興味を持つ受験生とご父兄が熱心に先生方の説明を聞かれておりました。(片桐記)

表A

摂南大学の改組

現在の学部・学科構成		2010年度からの学部・学科構成(予定)	
法学部	法律学科	法学部	法律学科
外国語学部	外国語学科	外国語学部	外国語学科
経営情報学部	経営学科	【経済学部】	【経済学科】
	経営情報学科	【経営学部】	経営情報学科
工学部	都市環境システム工学科	【理工学部】	経営情報学科
	建築学科		【生命科学科】
	電気電子工学科		【住環境デザイン学科】
	機械工学科		建築学科
薬学部	マネジメントシステム工学科	機械工学科	電気電子工学科
	薬学科(6年制)	【都市環境工学科】	【都市環境工学科】
		薬学部	薬学科(6年制)

【 】新設 []改組・名称変更

表B 「都市環境システム工学科 建築士プログラム」認定条件※1

入学年度	対象者	建築士プログラム認定条件(卒業後2年間の実務経験の後)
2002	都市環境システム工学科	卒業生
2003		
2004		
2005		
2006	現4年	平成20年度開講の「建築製図」を単位取得して卒業する。または、卒業後※2に「建築設計製図Ⅰ」(平成21年度から開講)を科目履修して合格する。
2007	現3年	平成21年度から開講の「建築設計製図Ⅰ」を単位取得して卒業する。または、卒業後※2に「建築設計製図Ⅰ」を科目履修して合格する。
2008	現2年	

※1:入学後の学生が、4年間で卒業した場合の「建築士プログラム」認定の条件です。卒業後に、建築に関して2年以上の実務経験を経て一級建築士試験の受験資格が得られます。
※2:卒業後に対象科目の単位修得を行った場合、実務経験の起算日は対象科目の単位取得時となります。

故 矢村潔先生を偲んで

矢村潔先生が本年7月1日の未明に逝去されました(享年65歳)。矢村先生は、1971年に京都大学大学院博士課程を経て、同工学部土木工学科助手、鳥取大学助教授から、1989年より摂南大学教授に勤務されました。病氣療養のために6月30日付けて退職されて直後のことでした。先生はコンクリート工学を専門とされ、一貫して骨材問題に取り組み、アルカリ骨材反応に関する試験方法の開発に寄与されました。最近では、再生骨材を用いたコンクリートの性能を評価する方法を提案され、コンクリートのリサイクル率向上に貢献されています。

学校運営では、先生は就職委員会委員長を務められ、教室の初代教育システム評価委員会委員長として、JABEE認定に大きく貢献されています。矢村先生は、すべての学生に長所を見つかる姿勢を貫かれ、最後まで教育研究に工夫を続けられました。教室一同、その姿勢には多くのことを学ばせていただいています。

ここに、ご生前の先生のお人柄を偲び、指導ご厚誼いただいたことを心から御礼申し上げます。謹んで哀悼の意を表します。

(伊藤記)

奥西 三博氏(昭和42年3月卒) 2009年4月9日(水)永眠

摂大・高専合同ミニ同窓会

去る平成21年6月27日(土)午後5時から大阪市東心斎橋の香港海鮮飲茶楼でミニ同窓会を開催いたしました。

昭和55年卒の二期生だけでなく三期生、四期生及び同時期の学びの友でありました大阪工業高等専門学校卒業生との合同ミニ同窓会を開催しました。このミニ同窓会は4年程前から報告会として1年に2回(6月・12月)開催しています。

当日は、25名程度に案内をいたしましたところ、12名の出席がありました。当時の恩師の先生方にも御案内させていただきましたところ井上治先生のご出席をいただきました。遠方からの出席もあり、気が知れている仲間でもありますので、大変盛り上がり楽しい一時を過ごす事ができました。普通、

■事務スタッフ紹介



佐藤 久恵

はじめまして。4月から都市環境システム工学科の事務スタッフになりました佐藤久恵です。芸術系大学を卒業後、民間企業や公営の資料館などで働いてきました。また、仕事の傍らアートやまちづくりのNPO活動にも参加してきました。仕事ではデスクワークが主でしたが、ボランティアで、ピオトップをつくったり、土嚢を積んだりした経験があり、最近土木との接点を再認識しています。縁あって専門分野への興味も深めていただこうと思っております。

最初は教育現場で働くのが初めてでしたので戸惑うこともありましたが、先生方や事務スタッフの皆様にも慣れてきました。これまでの経験を活かして先生方や学生の皆さんをサポートできるようにがんばりたいと思います。宜しくお願いいたします。

石橋 源三(摂大 昭和55年卒)

同窓会の話題は、学生時代の思い出?となるのでしょうか、卒業してから27~8年になりますと社会人として、それなりの立場にあり、この不景気を如何に乗り切るか、近づく定年の話が話題となり、年齢を感じさせるものであります。

次回は、もっと多くの方の参加を期待しています。最後に本同窓会の開催に当たり、摂南大学土木会からお祝いをいただき有り難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



就職状況

本年度の就職状況

— 専門基礎学力の重要性 —

都市環境システム工学科 教授 平城 弘一

平成20年9月のリーマンショック直後、政府は日本への影響は少ないであろう、と明言していましたが、その後、年末には自動車および電化製品などの関連企業が非正規社員を大量に解雇することになり、大きな社会問題となりました。そして「百年に一度の大不況」が到来した、とマスコミなどが報じております。そのような経済状況で、平成21年度の進路指導が開始しました。

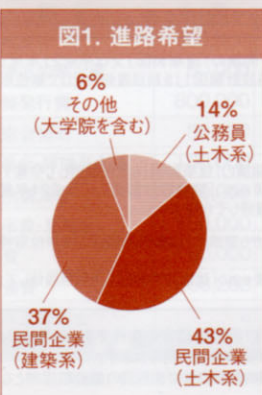
本年度の院生学部生の進路指導(就職、大学院進学)は、道廣教授(副担当)と私、平城(主担当)が担当しております。これまで当学科にいただいた求人数は285件で、昨年度と比較して約5%減となっております。9月1日現在の進路内定状況は、学部4年次生84名中63名(75%)、大学院2年次生4名中3名(75%)で、全体では88名中66名(75%)となっております。内定者66名の内訳は、公務員・公共事業者(鉄道・道路など)やゼネコン、建設コンサルタントなど、いわゆる土木業界が合わせて50名(57%)、ハウスメーカー、不動産、建築設備などの建築業界が10名(11%)、大学院進学3名(3%)、そして土木建築以外の業界が3名(3%)となっております。本年度の結果は、これまでの傾向と違って、建築業界への内定率が不況のあおりを食って、極端に低い水準となっております。

図1は、当時3年次生(現4年次生)に対して実施した進路希望に関するアンケート調査結果です(20年7月14日実施)。土木系公務員14%、土木系民間企業43%、建

築系民間企業37%、その他が6%となっております。公務員および建築系民間企業の進路を希望している学生が多いにもかかわらず、現時点での、その方面の内定率は、低い水準に留まっています。このような中でも、当学科の進路内定率は、他学部・他学科に比べて、かなり高いレベルで推移しております。これは、学生諸君が大不況を意識して、積極的に就職活動に取り組んだ結果である、と受け止めています。

最後に、就職活動において「人物重視の企業を選ぶ」と言う考え方の学生が多く、他方指導する側にも同調している傾向があるように思います。そのような考え方で、当学科の社会的評価は中々、高まらないと私は感じました。出来るだけ学生時代に公的資格を取得させ、さらに公務員試験の受験を奨励して、当学科の出口戦略を定めるべきである。それには、学生諸君に一般教養を学ばせると同時に、浅くてもよい幅広い基礎専門の学力を身に付けて、就職戦線に臨ませることが重要であろう。今後とも、会員各位のより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

図1. 進路希望



卒業生からの特集

「トップに聞く!!!」

ブレーキとアクセル



株式会社
開発計画研究所
協同組合
街づくり総合研究所 代表

井上 忍(高専 44卒)

私は16年間設計屋として勤務し、その後独立して今日まで25年間会社等の経営を行っている。

「人生雑話」として失敗しにくい話をしてみよう。

車にはブレーキとアクセルが必ずある。人間生活にも、これを身に付けて判断基準にすれば良いと思う。

私のサラリーマン時代、設計、営業等でアクセル全開の16年だ。この時は、上司がブレーキとアクセルのコントローラをしてきた筈。独立後は全て自己判断だ。

車でアクセルを踏む条件は、前面が空いていて障害がなく、且つ信号が青でなければならぬ。これを仕事に置き換えれば、「前面が空いていて」というのは収益性の良い仕事で、「信号が青」というのは法令順守である。アクセルを離し、ブレーキを踏む時は収益性が悪かったり、法令に抵触するような仕事の時である。

学生は、学業にはアクセルを目一杯踏むべきで、遊興にはブレーキが必要である。

しかし、そうは問屋が卸さない。私も振り返って、学業にアクセルを踏んだ事がない。ブレーキこそ踏まなかったが、結果として、学業以外の遊興にアクセルを踏み過ぎ、卒業するのにも、又、社会人になつてからも不勉強を大いに悔やんだが、既に遅しで、職場についてから昼夜かわらず取り返しの勉強を行わざるを得なかった。

人生は山あり谷ありで、登り坂はパワーがないと登れない。パワーとは実力、人脈、金脈である。下り坂は、間違つてもアクセルを踏んではダメ。先見性を養いブレーキという抑制が必要。重い荷物を持ち過ぎていては効かないので要注意。人生の進路はハンドル操作も大事。目の前の事より先を見る事が大事。「苦勞は買ってでもしろ」という言葉は理解するが、現実には「避けられる苦勞(障害)は避ける」である。

チャレンジ



ベステック株式会社 代表取締役

木下 幸佐(摂大 57年卒)

弊社は平成15年6月にサラリーマンに終止符を打ち、起業しました建設コンサルタントです。主に住宅開発や商業施設開発などの造成設計、およびその許認可業務を行っています。

平成15年といえば、小泉政権に於ける内需主導から外需主導への転換政策の中、建設投資は毎年一割程度削減され、我々建設コンサルタントを取り巻く環境は決して良いものではありませんでした。特にバブル崩壊後の不良債権の処理に銀行が躍起になっていた時代で、開発業務は激減し、大手コンサルタントでは開発部門が縮小、廃止された時代であります。

私が母校を卒業して以来勤めておりました建設コンサルタントも、例外ではありませんでした。

私はあえて大手建設コンサルタントが開発から手を引く今こそ、地域に密着して潜在的な不動産需要を掘り起こし、開発を作り上げる仕事をしようと思えました。それから6年がたち、決して会社経営は順風満帆とはいきませんが、人との繋がり、その広がりが大変おもしろく、また、責任はより重大ですが、サラリーマン時代とは比べものにならない充実感を感じています。

しかしながら、現況は「百年に一度の経済危機」と言われ、世界的に株式や不動産の価格が下落し、不景気になり、個人の潜在的な不動産需要も冷えきり、弊社を取り巻く環境も大きく変化してきております。

ダーウィンの進化論で、「生物は強いものが生き残るとは限らない、頭がいいものが生き残るでもない、変化しただけのものが生き残る」とあるように、弊社もこれまで土地開発を通じて培った技術ノウハウを活用して、生き残りかけた変化を探索し、仕事をすることにより享受できた充実感や感動を、今後とも社員と共に感じられるようチャレンジし続けたいと思っております。

柳のように



株式会社アスコ 代表取締役

飯田 章(摂大 61年卒)

皆さんこんにちは、大変ご無沙汰しております。早いもので、私が大学を卒業して23年が経ち、既に社会人として過している時間のほうが多くなっていることを、この原稿を書いている時に気づき、大変驚いているところです。さて、私は卒業後に建設コンサルタント会社に就職をしました。社で携わった分野は、卒業研究の土質や興味のある構造力学分野とは違った、河川砂防という分野に配属され、現在もその分野一筋で仕事に邁進しております。しかし、この4年で少し事情が変わってきました。

ご存知のように建設業を取り巻く環境はここ10年で激変しており、私が最初にお世話になった会社も、9年前に社会環境の大きなうねりに飲み込まれ、あえなく倒産という事態となつてしまいました。その窮地を技術士と言う資格が救ってくれました。(摂南大学技術士会の副会長をさせていただいています。技術士を取得で登録がまだの方は、技術士会のホームページからお申し込みください)。私は現在、(株)アスコという建設コンサルタント会社で代表取締役に就いております。前職の会社が倒産し、今の(株)アスコにお世話になったのですが、4年前に大抜擢をいただき、代表取締役に就任いたしました。まだまだ、技術者としての高みを目指したい年齢ではありましたが、建設業界を取り巻く環境への挑戦や社をもっと良くしていきたいという、強い気持ちで勝ち、引き受けた次第です。しかし、技術屋根性というのは、なかなか抜けなく業務に携わる事も多々ある今日この頃であります。

話は変わりますが、我々、土木の出身者として、現在の社会情勢、環境、社会風潮には大変な危機感を覚える方々も多いのではないのでしょうか。入札制度を始め、また、この風潮が続けば日本の社会資本は腐れ朽ちていく気がしてなりません。

では我々は何ができるか? 大きな事はできなくても、土木に携わっている人間、各々が社会の評価や風潮を少しでも変えていく努力が必要な世の中で、これまで以上に小さな所で、土木のPRに努めて行きましょう。

公共施設総合サービス業



苅田建設工業株式会社

代表取締役 苅田 孝太郎

ISO9001 本社 〒660-0087
ISO14001 尼崎市平左衛門町18番31号
TEL (06)6419-2981(代表)
ホームページ: <http://karitakenetu.com>
三田営業所 三田市天神1丁目2-12
TEL (079)563-0095

KAIKEN-街づくりの総合コンサルタント
大規模開発(住宅団地・工業団地) /
土地区画整理事業 / 建築設計 /
環境アセスメント

株式会社 開発計画研究所

業者登録
・建設コンサルタント 登録番号・建(19)第4364号
・一級建築士事務所 登録番号・茨城県第A0994号
・測量業 登録番号・第5-15601号
・補償コンサルタント 登録番号・補18第2949号

代表取締役 井上 忍
(昭和44年3月卒業)

事務所: 東京・水戸
TEL 03-5828-6855

株式会社 日照技術コンサルタント

建設コンサルタント(測量・設計・調査)

得意分野 ・基準点測量(世界座標系による)
・境界確定測量(民々境界、官民境界等)
・各種管理用平面図作成

代表取締役 市原 久照 (高専52年卒)

〒611-0041 京都府宇治市横島町月夜3の2
TEL: 0774-22-7137 FAX: 0774-22-4966
E-mail: nissho@cup.ocn.ne.jp

cosmotecosmotecosmotecosmotecosmotecosmotecosmo

地質調査、各種防災点検
土壌地下水汚染調査、地盤保証
各種構造物健全度調査 等

土に関することならなんでも!!

株式会社 コスモテック

代表取締役 田中 昌明(48年卒)

本社 〒577-0824 大阪府東大阪市大蓮東1-5-33
TEL: 06-6729-0290 FAX: 06-6729-1780

奈良営業所 〒635-0833 奈良県北葛城郡広陵町馬見南1-3-18
TEL・FAX: 0745-55-4443

E-mail: cosmotec@pop06.odn.ne.jp
URL: <http://www2.odn.ne.jp/cosmotec>

cosmotecosmotecosmotecosmotecosmotecosmotecosmo



総合建設コンサルタント
設計・測量・調査・登記・計測

ISO 9001:2008 株式会社 エハラ
登録番号 MSA-QS-3315

代表取締役 江原 光治
(高専C47年卒)

本社 大阪府東大阪市永和2丁目13番9号
〒577-0809 TEL 06(6730)1500代 FAX 06(6730)1300
E-mail: ehara@ehara21.co.jp
営業所 大阪・神戸・奈良



明日の快適な環境づくりに貢献する
総合建設コンサルタント

Active 「活動的」 Speedy 「敏速」 Customer 「顧客本位」 Onward 「前進」



株式会社 アスコ

本社 〒550-0006 大阪府西区江之子島1丁目10番1号
TEL 06-6444-1121 FAX 06-6444-1021
奈良支社 〒634-0813 奈良県橿原市四条町279-1
TEL 0744-21-0041 FAX 0744-21-0031
神戸支社 〒657-0841 神戸市灘区灘南通5-4-15
TEL 078-871-5611 FAX 078-871-5541
和歌山支店 〒640-8044 和歌山市板屋町22
TEL 073-433-7751 FAX 073-433-7702
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-14-24
TEL 052-219-6351 FAX 052-201-8071
東京支店 〒142-0042 東京都品川区豊町5-11-12
TEL 03-5749-3274 FAX 03-5749-3275

【営業所】 東大阪・奈良・香芝・五條・豊岡・姫路・京都北・京都南・岐阜・各務原・
滋賀・京都・三重・名張・紀南・高松・徳島・久留米・静岡・神奈川・福井



株式会社 上村組

KAMIMURA

代表取締役 上村 丈司
(昭和54年卒業)

本社 〒639-0266
奈良県香芝市旭ヶ丘一丁目31番地の1
TEL 0745-76-7575 FAX 0745-77-1288

支店 〒639-0214
奈良県北葛城郡上牧町上牧3933
TEL 0745-76-6623 FAX 0745-77-9313



ベステック株式会社

未来のために今できることを、
ひとりひとりの技術と信頼のネットワークで社会に貢献します

■宅地造成設計、土地区画整理設計、道路設計、
公園設計、下水道設計など、土木設計業務全般

大阪市中央区天満橋京町1-24 ストーク児島ビル
TEL 06-6945-5781 FAX 06-6945-5782

代表取締役 木下 幸佐(撰大57年卒)

環境にやさしい水を創造する 総合コンサルタント

上水道・下水道の調査・計画・設計・施工管理



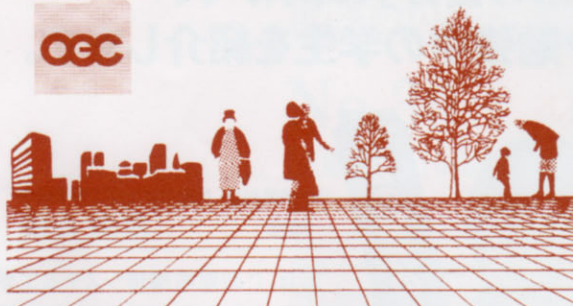
株式会社 都市建設コンサルタント

代表取締役 津田 勉 (高専43年度卒)



本社 〒551-0003 大阪市大正区千島1丁目14番13号
TEL (06) 6555-1661 (代) FAX (06) 6555-1441

営業所 神戸・岡山・和歌山・大分



建設コンサルタント・補償コンサルタント・情報測量・情報管理
大島技術コンサルタント株式会社

本社 岡山県真庭市藤山上福田829-1
〒717-0602 ひるぜん TEL 0867-66-3673(代)
FAX 0867-66-3674
URL: http://www.ogcflight.co.jp



事業領域は、地球です。



地球と、ずっと。
国際航空株式会社
http://www.eartheon.co.jp

大阪支店 / 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番2号
TEL 06-6343-6981 FAX 06-6343-6980
西日本支社 / 〒560-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目1番15号
関西技術所 TEL 06-6487-1111(代表) FAX 06-6487-1300(代表)

快適な
国土をデザインする



株式会社 修成建設コンサルタント

代表取締役社長 菅原 武之

本社 / 〒553-0002 大阪市福島区豊洲2丁目5番15号
TEL 06-6452-1081 (代表) FAX 06-6453-0777
事務所 / 兵庫・福岡・京都・滋賀・福井・奈良
和歌山・名古屋・岡山



ISO 9001 登録番号 JMGA-143

<卒業生>

吉澤昭文 (高専土木550年卒)
徳久仁志 (高専土木554年卒)
小塚立光 (高専14年卒)
藤原基孝 (高専17年卒)
水谷 淳 (高専18年卒)
川野良祐 (高専19年卒)



株式会社 近代設計

21世紀を担う近代設計の高技術
自然環境と調和した豊かな近未来をめざす
コンサルティングエンジニア

橋梁・共同溝・道路・新交通・トンネル・下水道
(調査・計画・設計・研究・及び施工管理)

本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16
Tel. (03)3255-8961(代) Fax. (03)3251-3783

大阪支社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-1-4
(トーア紡ビル3F)
Tel. (06)6228-3222(代) Fax. (06)6228-3221

大阪市内より30分圏内の
緑豊かなお墓地をご案内いたします。

お墓のことならどんな事でもお気軽におたずね下さい。

お墓の相談コーナー ☎0120(305075)

(株) 太田石材店



本社 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075

当社推奨霊園

総持寺霊園(茨木市) 真龍寺霊園(茨木市)
隆国寺墓地(吹田市) 服部徳風墓地(豊中市)
海印寺墓地(長岡京市) 竜の子霊園(奈良県)
王寺霊園(奈良県) 玉手山墓苑(柏原市)
東本願寺天満別院(北区) 飯盛霊園(四條畷市)
北拱園(豊能郡) その他公営墓地

HC 21世紀をグローバルに拓く

株式会社 花村コンサルタント

業者登録

- ・建設コンサルタント業 第8662号
- ・地質調査業 第1760号
- ・測量業 第14744号
- ・土壤汚染指定調査機関 環2003-2-30

代表取締役 花村 浩司 (高専C昭和47年卒)

本社 〒611-0042 京都府宇治市小倉町南浦9-8
TEL (0774)21-5067 FAX (0774)21-5068
大阪事務所 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三314
TEL (06)6764-7438 FAX (06)6764-7439

社会に貢献するものづくり企業

一般土木工事・建築外構工事・エクステリア工事・造園工事



西建土木株式会社

NISHIKEN

代表取締役 西山 賢浩 (摂大S61年卒)

〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘8丁目32番7号
TEL: 06-6438-6005 FAX: 06-6438-5222
E-mail: nishiken@jasmine.ocn.ne.jp

「未来の自分」に向けて、 日々勉強中の学生を紹介します。



社会の裏方の仕事!?

◎兵庫県出身 兵庫県立飾磨工業高校卒
3回生 **原田 尚慶**

私は、この都市環境システム工学科に入り、自分には何が出来るのだろうか、と将来を考えているうちに、現在所属している環境計画システムコースとは異なる構造物のメンテナンスや補修、維持管理などの仕事に興味を持ち始めました。多くの人々が利用する社会資産である公共構造物をいかに長寿命にさせるかという命題を解決することが大切である事に気がきました。これから私は、社会の裏方の仕事に就くことを願っています。

尊敬する私の父親も土木関係の仕事に従事し技術者の証である一級土木施工管理士などの公的資格を持っているので、私も出来るだけ学生時代に公的資格取得を目指し勉強し、社会に出て恥じないように勉強していきたいです。



◎大阪府出身 大阪工業大学高校卒
4回生 **辻内 亮人**



人と人とを繋ぐ大切なもの。

私は道路会社に就職が決まりました。これまでこの業界とは別の業界に興味があったのですが学内での企業説明があり友達が道路会社の説明を聞きに行くのことでついに行ったのがきっかけで興味を持ちました。

私は自然が大好きで道路を作ることによって自然を破壊すると考えていました。なぜなら道路を作るといことは山を削り森を伐採することだからです。

しかし道は人と人とを繋ぐ大切なものでこのことは大事なことだと思いました。なので環境破壊にならないような道を作れるようになっていきたいと思います。

そして道路を舗装することによって騒音や交通規制など地域の方に迷惑をかけると思うのですが、地域のイベントなどに積極的に参加しコミュニケーションをとって舗装の大切さを理解してもらえるように頑張っていきたいです。



編集後記

このページは学生である私たちが計画・作成したものです。ここでは先生方やOBの方々だけでなく若い世代にも親しい会報誌になるようにと、学生自身の考えや意見を主に掲載しています。今回は学年別に4人の学部生に「将来の自分像」をテーマとして執筆を依頼しました。このテーマの理由は2つあります。まずは目指す夢や目標を文字として書き表すことで自分自身で再度確認し、それに向かって自分が今できることとは何かを見出すことです。そして、もうひとつは1~4回生それぞれの考え方や動機を掲載することで、他の学生が触発され土木に対する意識を深めることです。このページを礎に次の世代の学生たちがより良いものへ発展させてくれることを願います。最後に作成においてご協力してくださった先生方、学部生の皆様へこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

準会員のページ製作委員 堀家直也 / 監版拓彰

将来の 自分像!

◎大阪府出身 大阪府立豊島高校卒
1回生 **山崎 直樹**



「祖父」が目標です。

私は幼い頃から建物に関わる仕事に就きたいと考えていました。それは祖父が建築士で私の身の周りの建物を造り憧れたからです。だから私も将来、建築・土木の仕事に就き、道路や鉄道、河川、橋梁などの開発や設計に携わり、祖父のように形に残るような物を造りあげたいです。そのために大学で建築・土木に関わる知識を身につけたいと考えています。そして将来は専門知識を活かすためにも資格を取ることで幅広い仕事に携われると考えているので土木施工管理技士、技術士などを取れるように日々頑張っていきたいです。



美しい地球を残したい!

◎奈良県出身 奈良県立欽傍高校卒
2回生 **阪本 仁美**

私は、この大学で授業を受けるようになってから地球の環境について興味をもつようになりました。以前は、自分達がより過ごしやすい環境であればそれで良いと

思っていました。そのせいか、メリットばかりに目をとられていたのですが、地球の現状について知るようになり、「これではいけない」と気づかされました。周りの環境への影響を意識すると、様々な生物の生息域が変化していたり、海水が徐々に酸化されていたりと、今すぐではなくとも悪影響を及ぼすものが多く存在しました。そこで私は将来、「人間主体の考え方ではなく、様々な生物や地球とのより良い共存を考慮した環境づくりに貢献できれば」と考えています。後の世代へも美しい地球を残していけるよう頑張りたいです。



「土木会」と「会員(正・準)」との双方向の情報の交換ならびに共有に、摂南大学土木会のホームページを活用しましょう。会報(バックナンバー)のCD-ROMを無料配布もしています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.geocities.jp/setsudokai/>

摂南大学土木会は都市環境システム工学科のJABEE受審を全面的に支援しています。